

2025年3月期 第2四半期 決算説明

2024年11月1日 クボテック株式会社

目次

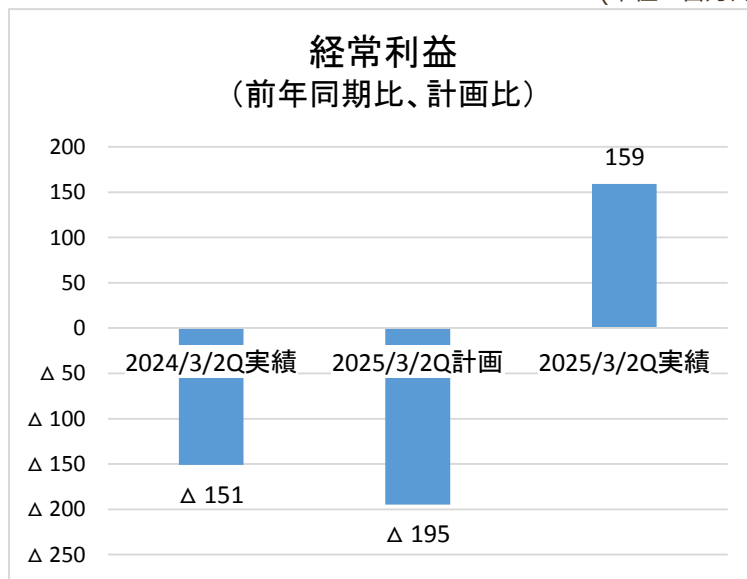
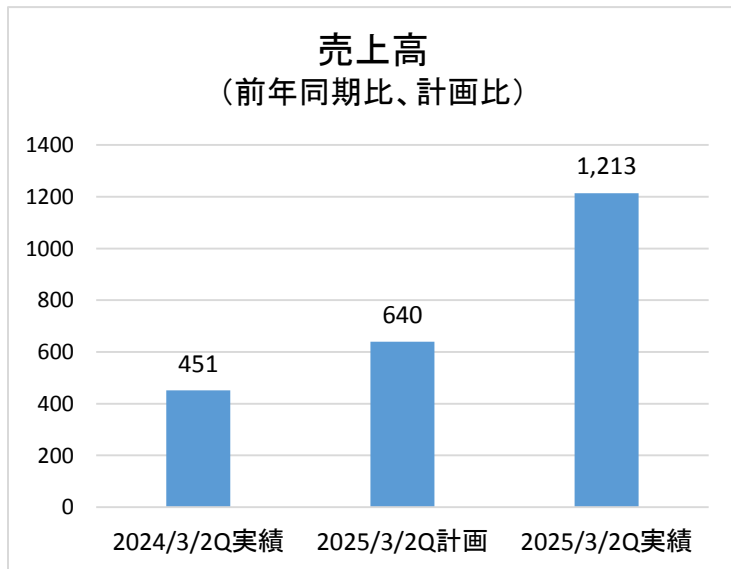
1. 2025年3月期 第2四半期 連結業績概況
2. 2025年3月期 通期 連結業績見通し

1. 2025年3月期 第2四半期 連結業績概況

2025年3月期 第2四半期 連結業績概況

- ◎ FPDメーカーの当社取引先で設備投資に向かう動き
- ◎ 売上高は前年同期比増収、損益面では経常黒字を計上

(単位：百万円)



経営成績

◎前年同期比で増収、黒字化

下期売上予定が上期前倒しの影響から、計画比で売上増加

(単位：百万円)

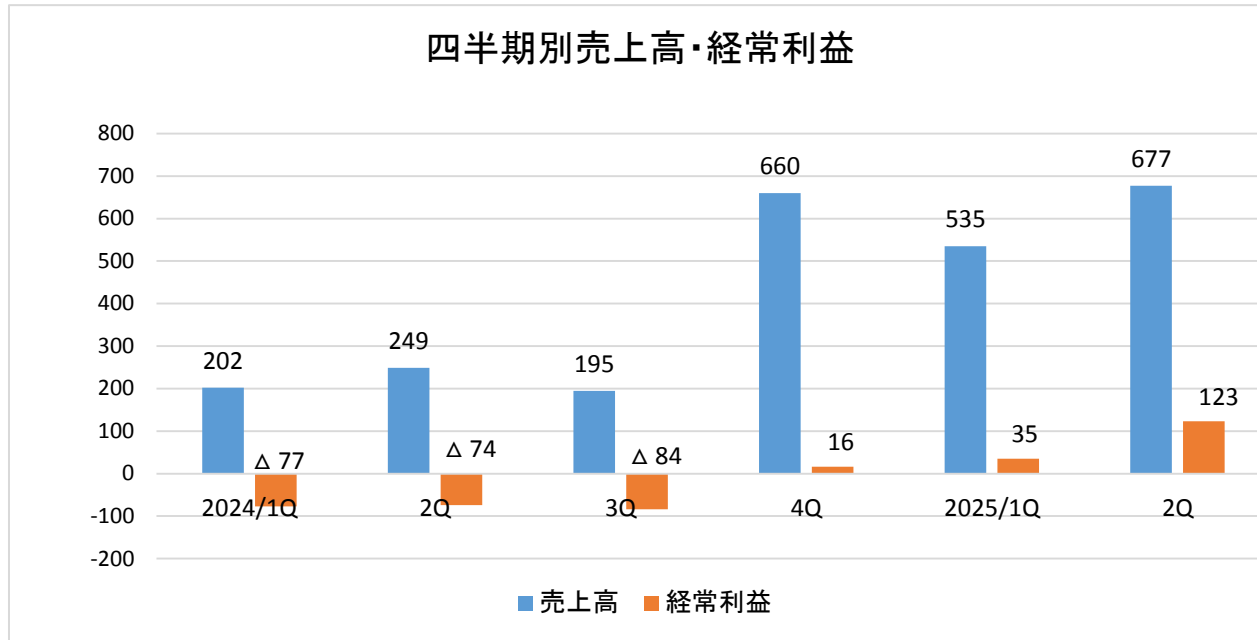
	2024/3 2Q実績 (A)	2025/3 5/15公表 2Q計画 (B)	2025/3 2Q実績 (C)
売上高	451	640	1,213
営業利益(△損失)	△ 148 (△32.9%)	△ 190 (△29.7%)	158 (13.1%)
経常利益(△損失)	△ 151 (△33.6%)	△ 195 (△30.5%)	159 (13.1%)
当期利益(△損失)	△ 156 (△34.7%)	△ 200 (△31.3%)	155 (12.9%)

前年同期 増減額 (C-A)	計画比 増減額 (C-B)
761	573
307	348
310	354
312	355

四半期別 売上高、利益推移

◎ 客先納期の関係から、1Q、2Qにおいて売上が増加し経常黒字

(単位：百万円)

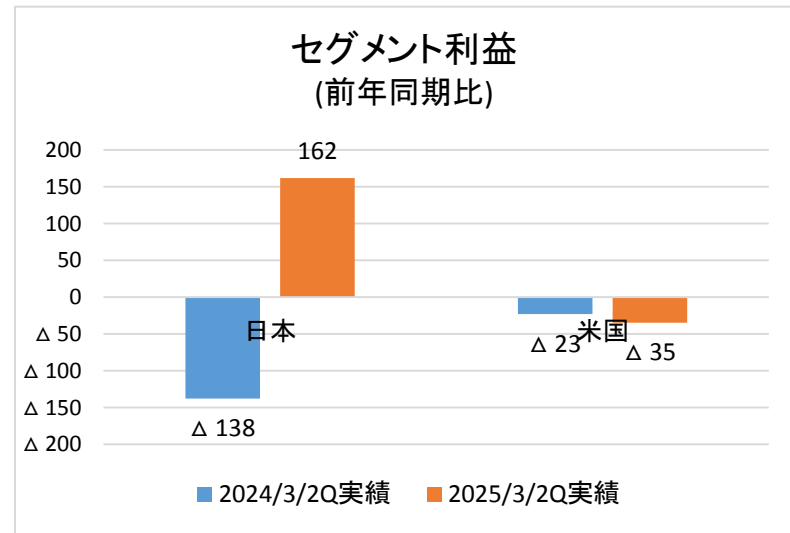
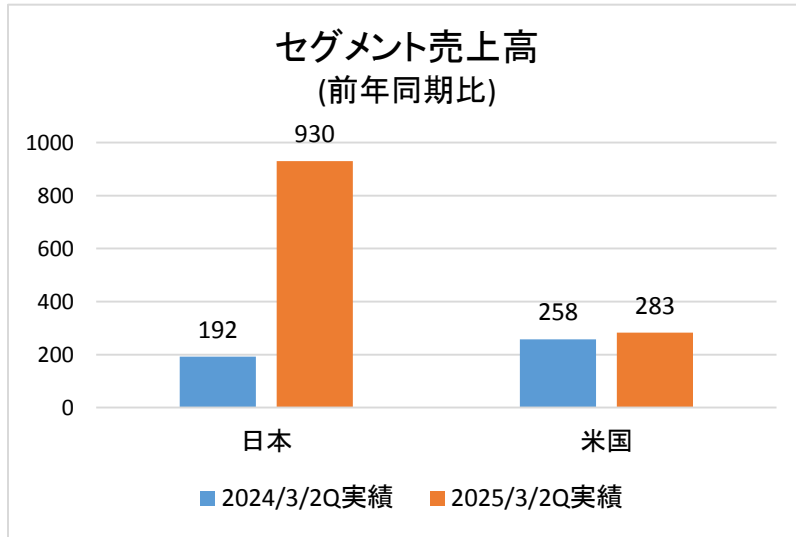


セグメント別 売上高、利益

◎ 日本では、画像処理外観検査装置の売上が伸長、セグメント損益は改善

◎ 米国では、3次元CADソフトウェア売上が円安の影響から増加

(単位：百万円)



貸借対照表

(単位：百万円)

	2024/3 期末 2024年3月31日	2025/3 2Q末 2024年9月30日
流動資産		
現預金	1,158	543
売上債権	185	278
棚卸資産	645	559
その他	76	45
固定資産	287	276
資産計	2,353	1,703
流動負債	1,711	989
固定負債	207	163
負債計	1,918	1,152
資本金	1,951	1,951
利益剰余金	△ 1,393	△ 1,237
その他	△ 122	△ 162
純資産計	435	551
負債及び純資産合計	2,353	1,703

前期期末比 増減額
△ 615
92
△ 86
△ 30
△ 10
△ 650
△ 721
△ 44
△ 766
-
155
△ 39
115
△ 650

◎ 総資産は、前期末に比べ、主に現預金が減少

◎ 負債は、前期末に比べ、借入金、契約負債が減少

◎ 純資産は、前期末に比べ、純利益の計上などで増加

キャッシュ・フロー計算書

- ◎ 営業キャッシュは、契約負債（前受金）の減少などで、2億6千万円の支出
- ◎ 投資キャッシュは、ソフトウェアの取得などで8千万円の支出
- ◎ 財務キャッシュは、借入金返済の結果、2億4千万円の支出

(単位：百万円)

	2024/3 2Q実績	2025/3 2Q実績
I.営業活動によるキャッシュ・フロー	△ 24	△ 263
II.投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 113	△ 84
III.財務活動によるキャッシュ・フロー	145	△ 244
IV.現金及び現金同等物に係る換算差額	5	9
V.現金及び現金同等物の増減額	12	△ 583
VI.現金及び現金同等物の期首残高	817	1,126
VII.現金及び現金同等物の期末残高	830	543

2. 2025年3月期 通期 連結業績見通し

2025年3月期 通期 連結業績見通し

- ◎通期は、期初予想を据え置き
- ◎前期比増収も、赤字継続の見通し

(単位：百万円)

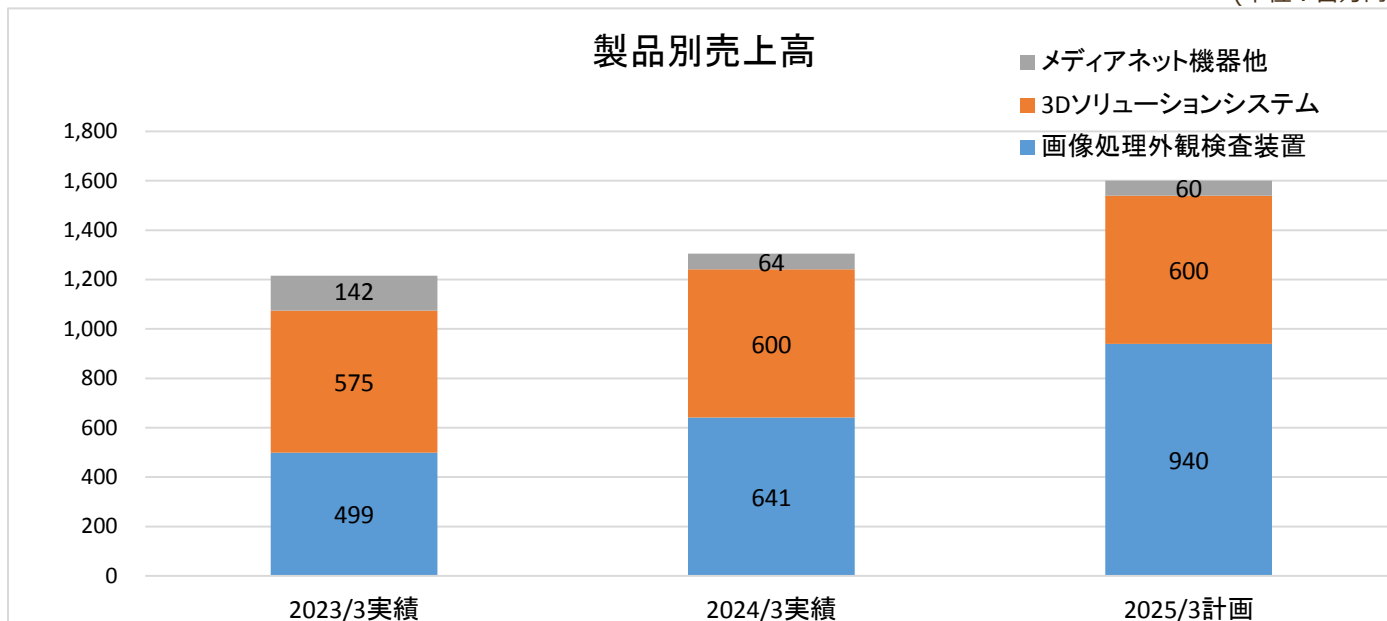
	2024/3 通期 実績 (A)	2025/3 通期 5/15公表 計画 (B)	2025/3 通期 11/1公表 計画 (C)
売上高	1,306	1,600	1,600
営業利益(△損失)	△ 216 (△16.6%)	△ 160 (△10.0%)	△ 160 (△10.0%)
経常利益(△損失)	△ 219 (△16.8%)	△ 165 (△10.3%)	△ 165 (△10.3%)
当期利益(△損失)	△ 273 (△20.9%)	△ 185 (△11.6%)	△ 185 (△11.6%)

前期比 増減額 (C-A)	前回計画比 増減額 (C-B)
294	-
56	-
54	-
88	-

製品別 売上高構成比

- ◎ 画像処理外観検査装置は、前期比増収も下期の売上は低調
- ◎ 3Dソリューションシステムは、自社開発した3Dカーネルの販売拡大に注力
- ◎ メディアネット機器は、公共関連の監視用機器で減収

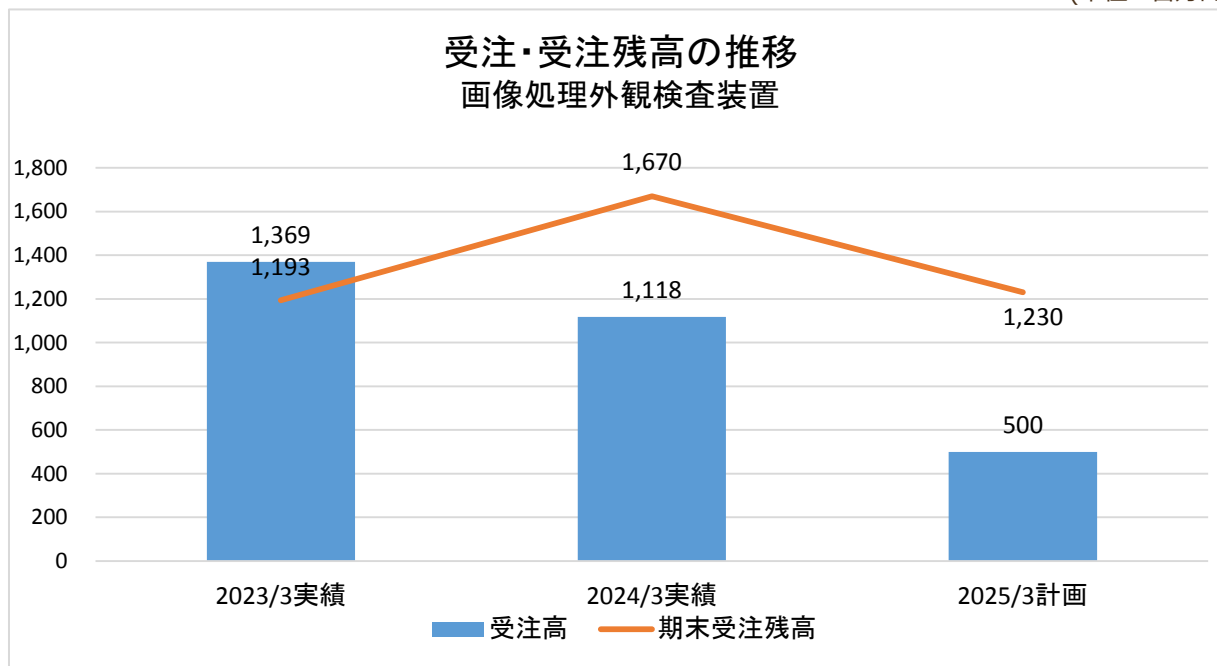
(単位：百万円)



受注高・受注残高の推移

- ◎ 国内外に向けた画像処理外観検査装置の受注で、一定の受注残高を確保
- ◎ 機能性フィルム、半導体向け装置など継続した受注獲得を目指す

(単位：百万円)



キャッシュ・フローの推移

- ◎ 営業キャッシュ・フローは、生産の拡大などで赤字の見込み
- ◎ 借入、債権回収、取引条件の見直し等で資金確保を図る

(単位：百万円)

